



No. 319

1996

2

おもな内容

- 平成7年国勢調査の結果 ②③
- 成人式 ④⑤
- 確定申告のお知らせ ⑥⑦
- まちの話題 ⑧⑨
- お知らせ ⑩⑪

発行：岐阜県川辺町 ■ 編集・川辺町役場企画課 ■ 印刷・共同印刷株式会社



はたちの 輝ける門出

1月15日、成人式が中央公民館で開催されました。式には153人の新成人が集い、久しぶりに会った友だちに「大人っぽくなつたね」と互いに声を掛けていました。

式典では、誓いも新たに大人の自覚と責任を胸にしていました。

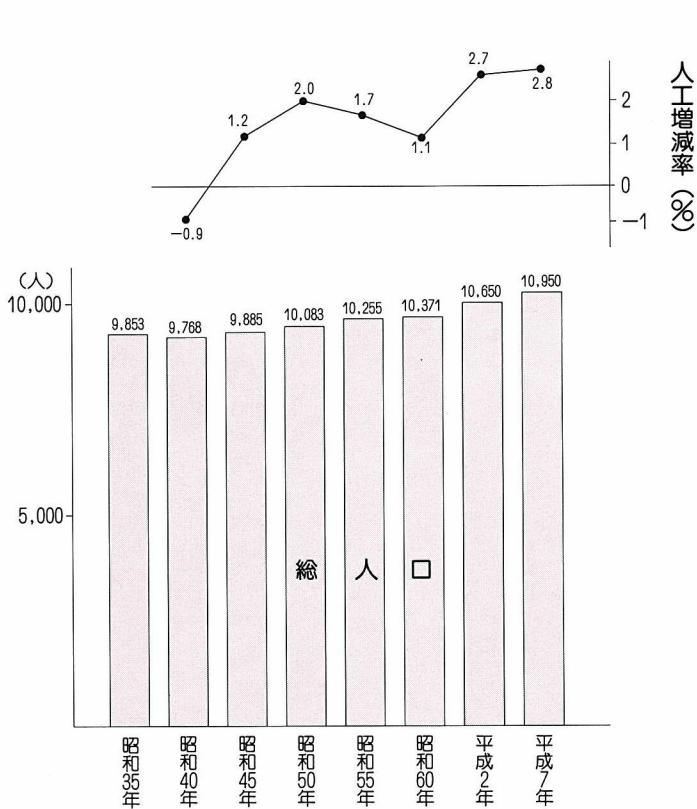


川辺町の人口は10,950人

国勢調査から

～ 5 年間で300人の増加 ～

町人口の推移 グラフ①



皆さんのご協力をいただき実施しました平成七年国勢調査の結果がまとまりましたのでお知らせします。

調査の結果、川辺町の人口は一万九百五十人、世帯数は三千八十五戸でした。

川辺町の人口は、昭和四十一年の調査時点から着実に増え続けており、今回調査では平成二年調査（前回調査）に比べて三百人増（二・八%増）となり、順調な伸びを示しました。

緩やかに増加する 川辺町の人口

国勢調査は我が国の人口・世帯の実態を把握し、各種行政施策の基礎資料を得ることを目的とする国のも基本的な調査で、大正九年以来ほぼ五年ごとに実施されており、今回は十六回目になります。

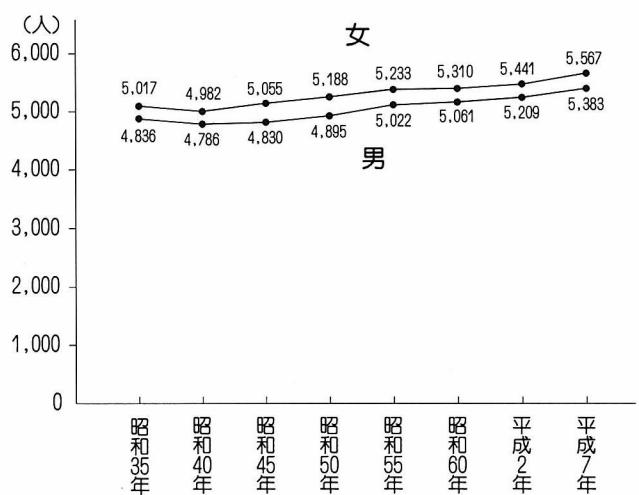
昭和三十五年からの国勢調査による本町の人口の動きはグラフ①のとおりになります。

男女別にみてみると（グラフ②）、男性が五千三百八十三人、女性が五千五百六十七人で女性が男性より百八十四人多く、総人口に占める割合

人から二百人の増加傾向になります。今回調査では前回調査に比べ三百人の増加となり、人口の安定した伸びを示しました。

男女別にみてみると（グラフ②）、男性が五千三百八十三人、女性が五千五百六十七人で女性が男性より百八十四人多く、総人口に占める割合

男女別人口の推移 グラフ②



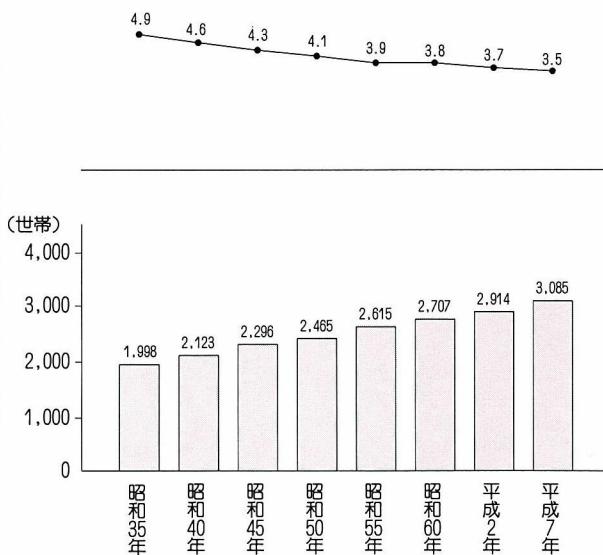
は男性が四十九・二%、女性が五十・八%となり、女性が男性より多い傾向は、昭和三十年から続いています。

岐阜県全体と本町の人口を比較してみると、岐阜県の総人口は二百万三十三人（五年間で三万三千七百六十四人増加）で、そのうち本町の人口が占める割合は〇・五%で、昭和五十年調査からその割合は変わっていません。またその規模は、岐阜県内十九市町村中第四十一位です。

は男性が四十九・二%、女性が五十・八%となり、女性が男性より多い傾向は、昭和三十年から続いています。

岐阜県全体と本町の人口を比較してみると、岐阜県の総人口は二百万三十三人（五年間で三万三千七百六十四人増加）で、そのうち本町の人口が占める割合は〇・五%で、昭和五十年調査からその割合は変わっていません。またその規模は、岐阜県内十九市町村中第四十一位です。

総世帯数の推移 グラフ③



国勢調査による川辺町の総世帯数は、三千八十五戸で、前回（二千九百十四戸）に比べ百七十一戸、五・九%の増加となりました。

グラフ③をみるとわかるように、昭和三十五年調査以来川辺町の世帯数は着実に伸び続けていますが、それとは逆に一世帯あたりの人員は少しずつ減少しています。

世帯員数は減少

核家族化の進行、アパート、寮などに住む単身世帯の増加などにより、一世帯あたりの人員は前回三・七人から今は三・五人と減少し、世帯規模の縮小化がこれからも進んでいくことが予想されます。

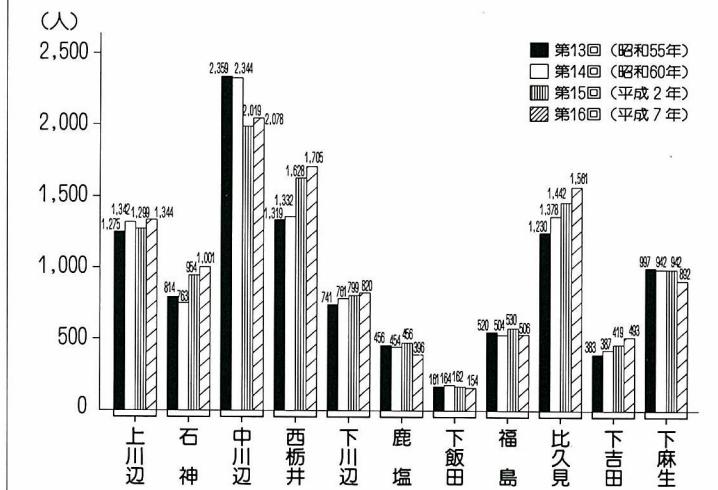


下吉田、比久見で大幅な伸び

過去四回の調査の結果から、地区別の人口の推移を表したグラフ④をみると、順調に増加しているのが下吉田、比久見、西柄井地区です。これらの地域では、住宅やアパートの新規設立が目立ちました。また雇用促進住宅の建設により、平成2年調査で人口が急増した石神地区も増加傾向に

あります。
逆に減少しているのが、鹿塩、下麻生地区です。中川辺地区も前回よりは増加しているものの、過去四回を通じてみると減少傾向にあります。一世帯あたりの人員が最も多いのは下飯田地区で四・三人、続いて鹿塩地区の四・〇人となつており、最も少ないのが西柄井地区の三・二人、続いて下吉田、中川辺地区の三・四人となっています。下

地区別人口の動き グラフ④



地区別世帯数と人口(概数)

項目名	世帯				人口				1世帯あたりの人員(人)			
	H2年	H7年	増減数	増減率(%)	H2年	H7年	男	女	増減数	増減率(%)	H2年	H7年
上川辺	349	367	18	5.2	1,299	1,344	672	672	45	3.5	3.7	3.7
石神	270	282	12	4.4	954	1,001	488	513	47	4.9	3.5	3.5
中川辺	574	612	38	6.6	2,019	2,078	1,005	1,073	59	2.9	3.5	3.4
西柄井	473	539	66	14.0	1,628	1,705	857	848	77	4.7	3.4	3.2
下川辺	211	210	△1	△0.5	799	820	422	398	21	2.6	3.8	3.9
鹿塩	109	99	△10	△9.2	456	396	190	206	△60	△13.2	4.2	4.0
下飯田	36	36	0	0.0	162	154	79	75	△8	△4.9	4.5	4.3
福島	130	132	2	1.5	530	506	243	263	△24	△4.5	4.1	3.8
比久見	380	414	34	8.9	1,442	1,561	756	805	119	8.3	3.8	3.8
下吉田	113	143	30	26.5	419	493	248	245	74	17.7	3.7	3.4
下麻生	269	251	△18	△6.7	942	892	423	469	△50	△5.3	3.5	3.6
合計	2,914	3,085	171	5.9	10,650	10,950	5,383	5,567	300	2.8	3.7	3.5

(注) この結果は、川辺町の集計によるものであり、総務省統計局の公表結果とは異なる場合があります。

国勢調査の結果は、将来のまちづくりの重要な基礎資料として広く利用されます。

おめでとう "はたち"



一月十五日、"はたち"の門出を祝う成人式が中央公民館で行われました。今年の新成人は、昭和五十

年四月一日から昭和五十一年四月一日までに生まれた人で、町外の在住者を含めて百七十六人が対象となり、百五十三

人が出席しました。
会場は、若々しく華やかなムードで、久しぶりの顔合わせに会話を弾んでいました。

新成人は次の皆さんです。

(敬称略・順不同)

【上川辺】 中西利典、武市

一宏、長山武士、白村寿尚、柴田竜也、湯澤幸一、大無田真一、小菅昭則、伊藤巧、桑畑政志、小嶋裕未、佐伯美里、今瀬博巳

【石神】 石井大輔、木下誠、渡邊健、榎間英人、村山裕一、尾崎城二、村瀬成利、中川由香、平岡京子、平岡貴子、村山万希子、佐伯香織、河尻みちよ

【中川辺】 松岡俊幸、遠藤竜太、安田宏信、谷口公君、村瀬慶祐、中家英尊、西村拓郎、渡邊貴博、遠藤智志、西垣馨、前島康典、馬場崇光、小澤卓也、林三起子、今井三枝子、渡邊智美、加納夏美、渡邊淳子、井戸美絵、島倉克

予、渡邊智子、長谷川真紀、上屋ゆう子、西垣幸奈、長谷部美香、水野美香、水野理香、小川奈美

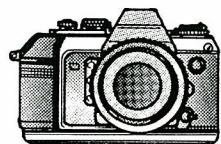
【西柄井】 加藤英巳、松山繁高、野中祐紀、荒武円香、井戸未果、小寺寿和、田近秀和、今村惣吉、鈴木浩之、田原雅寿、飯田真次、日下部信人、伊藤浩申、今井学、天地千春、渡邊典子、上野奈美、山田美佳、高木奈穂子、森田里枝、吉川加奈、湯浅優子、島弥生、川口美由紀、張玉春

【下川辺】 座間修治、木村健一郎、日下部新吾、安江善彦、土師浩二、森美由紀、甲斐奈々、土田美樹、有本吏佐、鹿塙】 中森雅章、横田めぐみ、横田恵美

【下飯田】 山田豊、山田泰也、村上徹治、田原美咲、【福島】 村瀬朋之、酒井伸明、酒井哲郎、小森尚子、田中郁実、小椋美奈子、奥田美幸

【比久見】 小原英樹、齊藤真一、馬場武志、佐伯知章、寺田江見、横山聖子、神出多喜子、肥田眞奈美、小村由香、吾希子、長谷川三佳、P E D R A Z R O B E R 、有本あずさ、武市里美、馬場祐貴子、【中野】 長谷和志、大塚貴子誠治、馬場仁、馬場俊孝、赤坂美香、赤坂小百合、馬場祐子、佐伯寿美、坂正雄、赤塚仁志、水野博之、未長大輔、仙田朋子、佐伯百合、都真貴子、丸野さやか、山口祐希枝、井戸久美子、佐伯明日香、
【下麻生】 都庄吉、園田誠、金森大輔、牧田圭生、村瀬孝志、小田将信、町田夏樹、都正雄、赤塚仁志、水野博之、未長大輔、仙田朋子、佐伯百合、都真貴子、丸野さやか、山口祐希枝、井戸久美子、佐伯明日香、
【町外在住者】 井戸純一、入合真弓、瀬瀬紀子、服部聰司、石早弘、馬場聰美、若井剛、渡辺幸恵、上野幸子、加藤智、渡邊国広、今川准子、村田明美、安田恵、神田あゆみ、辻本友和、田口篤基、森靖絵、勝村真由子、道家英紀、寺村英俊、山田実、小原篤、前島真弓、横田泰弘、富永晴夫、大野康幸

新成人インタビュー



ちょっと聞かせて

●いま、いちばんしたいことは?
★男性・女性に望むことは?



佐伯 香織さん
(石神)
●海外(オーストラリア)旅行に行きたい
★たくましさ



長山 武士さん
(上川辺)
●いろいろな資格(仕事に役立つ)を取りたい
★いまのままでいい



張 玉春さん
(西柄井)
●日本の技術をしっかりと学びたい
★日本人の男性も家事を手伝ってほしい



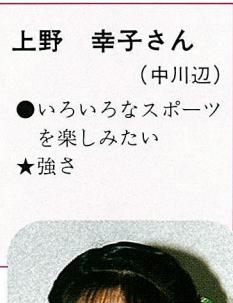
町田 夏樹さん
(下麻生)
●なにもない
★もっときれいになつてほしい



今井 三枝子さん
(中川辺)
●海のあるところへ旅行したい
★やさしさ



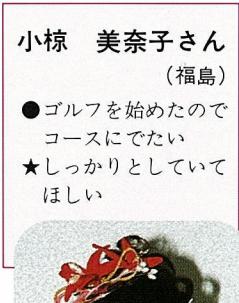
牧田 圭生さん
(下麻生)
●バイクでツーリングに行きたい
★やさしさ



上野 幸子さん
(中川辺)
●いろいろなスポーツを楽しみたい
★強さ



小原 英樹さん
(比久見)
●今年からゴルフを始めたい
★やさしさ



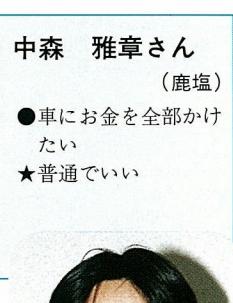
小椋 美奈子さん
(福島)
●ゴルフを始めたのでコースにでたい
★しっかりとしていてほしい



中西 利典さん
(上川辺)
●オセロニア方面をぶらぶらと旅してみたい
★やさしさ



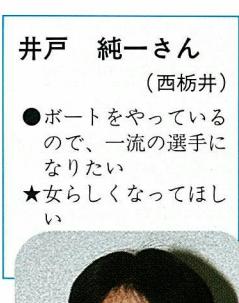
甲斐 奈々さん
(下川辺)
●遠いところに旅したい
★やさしさ



中森 雅章さん
(鹿塙)
●車にお金を全部かけたい
★普通でいい



赤坂 小百合さん
(下吉田)
●カナダでスノーボードがやりたい
★たくましさ



井戸 純一さん
(西柄井)
●ボートをやっているので、一流の選手になりたい
★女らしくなってほしい



加納 玲奈さん
(比久見)
●ゴルフのシングルグループになりたい
★髪を長くしてほしくない

町県民税

正しくお早目に！

申告が必要な人

平成七年分（平成七年一月一日～十二月三十一日）所得税の確定申告および町県民税の申告の関係は複雑ですが、おまかに次の図のとおりです。ご自分で確かめて正しい申告をされますようお願いします。

平成 8 年 1 月 1 日現在

川辺町に住所のある方

A
所得税の確定申告をしなければならない方

る方
除されます。②の方を除く

告が必要のない所得がある方等

らの年末調整済の給与払報告のある

得のみの方

要件を満たす方
生等の方

所得税の確定申告をしなくてもよい方

⑤の無職・無収入・学生の方へのお願い

*国民健康保険税の申告を兼ねていますので、国民健康保険に加入されている方は、所得の有無にかかわらず必ず申告してください。申告されないと、保険税の軽減措置が受けられません。

*国民年金の資格の判定資料にしますので、無職・学生の方等についても所定の事項を記入してください。

*後に所得証明等の税務証明が必要な方は、所得の有無にかかわらず申告しておいてください。

*申告書の配布がない方についても、必要に応じて申告してください。

*その他くわしくは、役場税務課までおたずねください。

税金は、豊かで安心して暮らせる社会を建設するために使われます。そして、私たちが納める税金がさまざまな行政サービスという形になって、生活に大きな利益をもたらしてくれます。申告制度は、納税者自身が税法に基づき自分の所得と税額を計算し、申告（納税）する制度です。そのため、自分の所得を一番よく知っている納税者と税務当局との信頼関係によって成り立つているのです。それだけに、納税者の皆さんができる計算されることが重要になります。

◆申告書は自分で計算を

申告は2月16日から
3月15日まで

所得税

申告は

平成7年分の所得税の確定申告は2月16日から始まり、3月15日までです。例年期限間近になりますと、税務相談の窓口は混雑し、せっかくおいでいただいても長い時間お待ちいただくこともあります。申告はどうぞお早目にお済ませください。

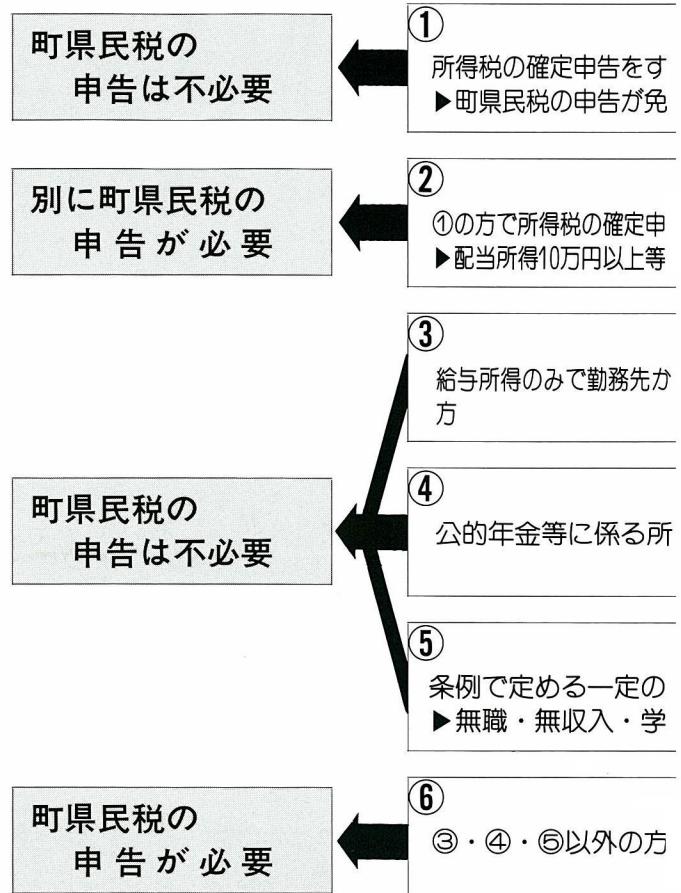
◎申告相談をご利用ください

町内各地および役場にて、納税相談会場を開設しますので、所得税の確定申告、町県民税の申告については、お気軽にご利用してください。期日、会場は下の表のとおりです。

◇町県民税申告相談日程◇

午前9時～午後3時（土・日曜日、祝日は休み）

相談日	申告相談会場	対象地区
2月19日(月)	上川辺コミュニティーセンター	上川辺・上石神
20日(火)	川辺町役場3階第3会議室	中川辺・下石神
21日(水)	西柄井公民館	西柄井
22日(木)	下川辺公民館	下川辺
23日(金)	鹿塩公民館	鹿塩
26日(月)	下飯田公民館	下飯田・福島
27日(火)	川辺海洋センター(B&G)	比久見・下吉田下
28日(水)	下麻生公民館	下麻生・下吉田上
2月16日(金) ～ 3月15日(金)	川辺町役場3階第3会議室	町内全域



Ⓐ所得税の確定申告をしなければならない方

◎サラリーマンの方

- * 給与等の年収が2,000万円を超えた方
- * 給与等を2カ所以上からもらっていた方
- * 給与所得以外に20万円以上の所得があつた方
- * 同族会社の役員の方、役員であつた方
- * 年の途中で退職された方
- * 年末調整が誤っていた方
- * その他くわしくは、役場税務課までおたずねください。

◎サラリーマン以外の方

- * 所得税の納税義務がある方
(事業所得等の合計所得金額 - 扶養控除等の所得控除) × 税率 - 配当控除等の税額控除 ≥ 0

◎共通に確定申告しなければいけないもの

- * 申告により所得税の減額があつたり、還付されたりするもの
 - * 住宅ローン控除（マイホーム住宅ローンで所得・増改築した場合で一定の要件をみたすもの）
 - * 医療費控除（多額の医療費を支払った場合で一定の要件をみたすもの）
- * 申告によって特別な控除を受けるもの
 - * 土地や建物等を売った場合
- * 申告が必要な所得
 - * 年金受給者の方で一定の要件の方
 - * 生命保険・損害保険等を受け取った場合
 - * 10万円以上の株式等の配当を受け取った場合（源泉分離課税を選択したものを除く）
- * その他くわしくは、役場税務課までおたずねください。

まちの話題



1泊2日でスキーを楽しむ

1月6日、7日に町スキー協会（代表 山田邦博）主催の1泊2日スキーツアーが飛騨高山スキー場で開催されました。

このスキーツアーは、昨年に続いて2回目となり、25人が参加。初日は初級クラスの教室が行われ、スキーをするのが初めての人や初級者が協会の指導員から熱心な指導を受けていました。2日ともに好天に恵まれ、参加者は思う存分にスキーやボードを楽しんでいました。

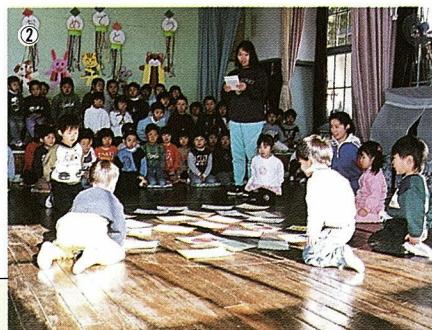
協会では来年もツアーや計画しますのでご参加ください。

寒げいこで気合い十分

川辺柔道スポーツ少年団が、1月9日から14日までの4日間、海洋センターの柔剣道室で寒げいこを行いました。

この寒げいこは、寒さに負けない強い精神力を養うの目的に、団員31人が川辺町柔道協会の田原力指導部長の指導のもとで練習に取り組みました。

最終日の寒げいこ納めでは、打ち込み、段取りのあと紅白試合を行い、互いに力を試しました。また、鏡開きやぜんざいを楽しみ、団員らは「個人、団体全試合の優勝をめざそう」と誓いを新たにしていました。



新年を迎えて、正月行事を楽しむ

町内の3つの保育園では、新年を迎えて、園児らが正月行事を楽しんでいました。

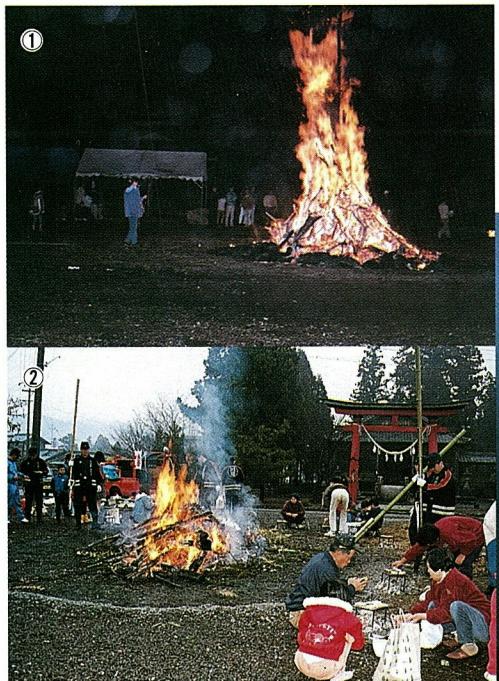
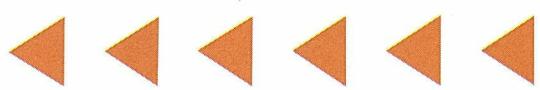
第一保育園——どんど焼きで1年の無事と成長を園児全員で願っていました。

第二保育園——カルタ取り大会が行われ、元気にカルタ取りを楽しんでいました。

上米田保育園——正月の手作り凧あげやコマ回しなどの遊びを楽しんでいました。

- ①第一保育園「どんど焼き」
- ②第二保育園「カルタ取り大会」
- ③上米田保育園「凧あげ」

まちの話題



どんど焼きで1年の無事を祈る

1月15日に、門松やしめなわ、書き初めなどを燃やす伝統行事のどんど焼きが、下川辺、下飯田、比久見地区でそれぞれ地区の有志や自治会、消防団員らが準備を進め、行われました。

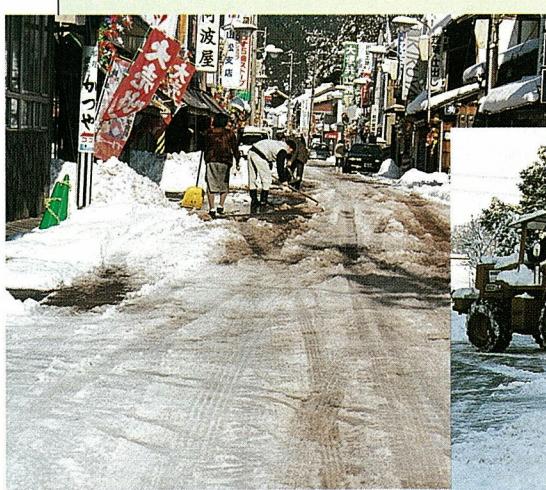
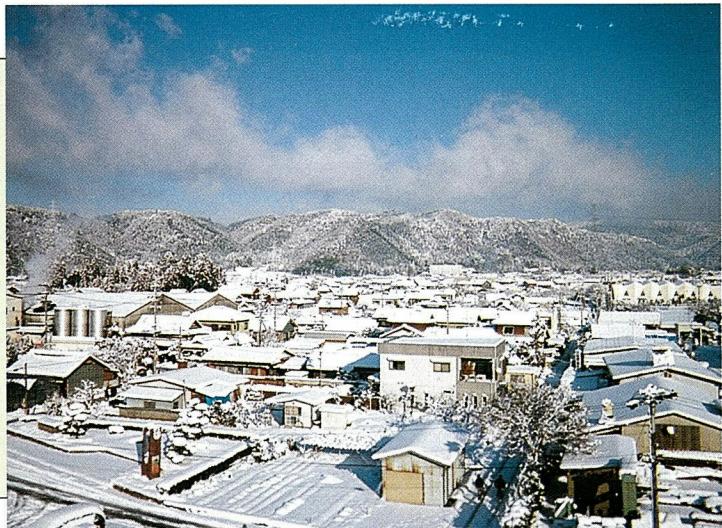
「パッーン」と青竹がはぜる音とともに、勢いよく燃える火の回りを地域の人が取り囲み、残り火で各自が持ち寄ったもちを焼いて、1年の無事を祈っていました。

①下川辺地区 ②比久見地区 ③下飯田地区

何年ぶり？町中、雪、雪、雪

1月9日、10日に、この地方では何年かぶりの大雪の見舞われました。雪国のように降り続いたこの雪は、10日朝に役場庁舎屋上で測定してみると25.5cmの積雪でした。

記憶にないこの雪で、雪かきや交通障害と大迷惑。ただ、子どもたちは雪合戦やかまくら作りなどで歓声を上げていました。





▲昨年、産業文化祭での募金活動

共同募金、ご協力 ありがとうございました

昨年の「赤い羽根募金」と「歳末たすけあい募金」運動には、皆様の温かい善意とご協力により、多額の募金が寄せられました。

「赤い羽根募金」は、県共同募金会を通じて民間の福祉施設や福祉団体へ配分されます。

「歳末たすけあい募金」は、町内の方で生活に困っている家庭、独り暮らしの人、重度の障害を持った人、福祉施設入所者、長期入院者などの方に慰問金として社会福祉協議会から民生委員さんを通してお届けいたしました。

ご協力いただいた皆様方に、心からお礼申し上げます。

篤志の皆様 (順不同・敬称略)

【赤い羽根募金】

戸 別	847,332円
街 頭	12,384円 (ボーイスカウト)
	95,748円 (赤十字奉仕団)
	16,285円 (個人ボランティア有志)
募金箱	1,714円 (田口屋酒店)
	6,177円 (町内保育園)
	26,073円 (役場庁舎内)
	1,005,713円 (目標額899,000円)

【歳末たすけあい募金】

戸 別	1,696,486円
個 人	34,689円 (下川辺 中島正治) 3,617円 (中川辺 水野正登)
学 校	37,409円 (川辺北小 児童会)
職 域	40,000円 (カヤバ工業㈱ 岐阜労働組合)
その他の	28,800円 (貼り絵サークル) 17,400円 (押し絵サークル) 10,000円 (川辺町仏教会) 10,000円 (あすなろ) 70,000円 (川辺町婦人会) 5,000円 (川辺町食生活改善推進協議会) 100,000円 (川辺ライオンズクラブ)
	2,053,401円 (目標額2,000,000円)

選挙は、私たちの代表を私たちの手で選ぶための重要な制度ですから、正しいルールに従って、公正に行わなければなりません。公職選挙法という法律は、選挙が正しく行われるための様々なルールを決めていましたが、このようなルールに違反する選挙が行われてしまつた場合に、選挙の結果を正すための制度として選挙に関する行政訴訟があります。選挙に関する行政訴訟の中には、様々なものがあります。その中でも、「定数訴訟」と「連座制に基づく当選無効及び立候補禁止訴訟」は、まさに選挙に関する行政訴訟に關する行政訴訟です。選挙の候補者の父母、配偶者、またはしば取り上げられており、名前はご存じの方が多いと思います。

「定数訴訟」は、選挙区ごとの議員一人当たりの人口又は有権者数の較差（いわゆる一票の格差）が大き

いことを理由として選挙の結果を正し立候補の禁止を求める訴訟といえます。平成六年の公職選挙法の一部改正によって、いわゆる政治腐敗防止策の一環として、連座制の対象となる者の範囲が拡大されましたが、立候補禁止の制度が新たに設けられるなどその強化が図られ、ますます重要な制度となっています。

選挙に関する 訴訟のはなし

効力を争う訴訟ですが、最高裁判所は、この定数訴訟で、議員定数を定める公職選挙法の規定が選挙権の平等を保障した憲法の規定に違反すると判断したことがあります。しかし、選挙を無効にすることによって生ずる混乱等を避けるために、選挙そのものを無効とまではしませんでした。また「連座制に基づく当選無効及び立候補禁止訴訟」は、選挙運動の主宰者等がその候補者のために選挙違反の罪を犯した場合において、選挙の結果を正し立候補の禁止を求める訴訟といえます。平成六年の公職選挙法の一部改正によつて、いわゆる政治腐敗防止策の一環として、連座制の対象となる者の範囲が拡大されましたが、立候補禁止の制度が新たに設けられるなどその強化が図られ、ますます重要な制度となっています。

教

育

雑

感

「耳を傾ける」

川辺西小学校長 田口 英作

ものです。

先日、来年度入学するお子さんのある若いお母さんと話

して、いて、「入学前に、どうしても子供

にしつけておきたいことは何

でしょか」と聞かれました。

「そうですね。一般にしつけ

と言われるようなことは、全

部大事なわけですが……」

とあいまいに言い始めたので

すが、「一つに絞るとすると

何だろう」と考えてみて、

「やっぱり、人の話に耳を傾

け、中味を聞き取ろうとする

態度を身につけておくこ

とだと思います」

学校教育は、まず先生の話を聞くことから始まります。

ですから、人の話に耳を傾け

る態度が身についていないと、

最初から置いてきぼりになる

ことがあります。そして、

学習は先生や友達の話の中味

を理解できて初めて成立する

ありがとうございました。
（有）榎間石油川辺給油所
「町の福祉事業に役立ててください」と上川辺の有限公司社 榎間石油川辺給油所所から三万円、社員の皆さんから二万五千円の寄付がありました。

供のことなどおかまいなしで、細かい指示を連発するようなのが問題です。子供はよくないんだと思い始めました。子供と話す時、一方的にしゃべるのでなく、子供の話をじっくり聞いてやることです。そんなゆつたりした言葉のキヤツチボールを通して、子供は人の話を集中して聞く態度を身につけ、話の中味を理解する力を養っていきます」

美容室まゆみ

「町の福祉事業に役立ててください」と上川辺の美容室まゆみから八万一千三百五十円の寄付がありました。

これは、店を新装した際、チャリティーオープンとしたものです。

一月十八日、保健センターで町食生活改善推進協議会

（赤坂富美子会長）の二十周年記念大会が、会員やO.B.

来賓約八十人が出席して開催されました。

式典では来賓からお礼と励

ましのあいさつや会員が二十

年の歩みを発表。また、式典後は手作り料理を会食するヘルシーレストランやアトラクションなどが行われました。

馬場 司郎さん

「町の福祉事業に役立ててください」と下吉田の馬場司郎さんから三十万円の寄付がありました。

馬場さんは、「ありがとうございます」と喜んでいました。

このほど、平成六年度の社資の実績額が目標額の五〇%以上に達したことに對し、日本赤十字社岐阜支部から川辺町に社資募集奨励功労の表彰楯が送られました。

式典では来賓からお礼と励

ましのあいさつや会員が二十

年の歩みを発表。また、式典後は手作り料理を会食するヘルシーレストランやアトラクションなどが行われました。

▲表彰楯を受けとる助役

表彰

社資募集奨励功勞

このほど、平成六年度の社資の実績額が目標額の五〇%以上に達したことに對し、日本赤十字社岐阜支部から川辺町に社資募集奨励功勞の表彰楯が送られました。

それから、親が子供と話す時、自分だけ一方的にしゃべっているようなことはないで

しょうか。特にお母さんが子



▲二十年のあゆみの発表(井戸芳子さん)



2月かわべの子のくらし

くらしの窓

☆礼儀☆

「ありがとう」「ありがとうございました」お礼の言葉は心を込めて言いましょう。

家庭の日

家族みんなで寒さに負けない体力づくりに努めましょう。

健康安全

寒さに負けず、良い姿勢に心がけましょう。

福祉

家族やお世話になっている人々への感謝の気持ちを行動で表しましょう。

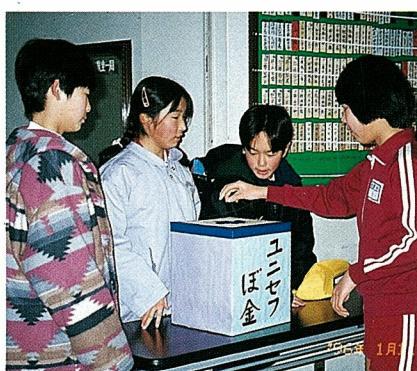
川辺町学校教育研究会



▲9日 書初会 練習の成果を力一杯発揮してくれました。



▲8日 始業式 学年代表の子が3学期の抱負を語ってくれました。



▲10日～12日 ユニセフ募金活動 児童会活動として、お年玉の一部を募りました。



▲10日 全校音楽 全校で心を合わせて歌聲づくりに励んでいます。



▲20日(予定) どんど焼き集会 書初を燃やし、字が上手になると、今年一年の健康を願いました。(写真は昨年度)



▲16日 持久走運動開始 3月上旬まで冬の体力づくりの一環として取り組みます。(写真は昨年度)

一月八日 三学期が始まりました。授業日数は少ないのですが、それぞれの学年のまとめの時期として大切にしていきたいと考えています。新学期早々からいろいろな活動に取り組んでいます。写真を通して紹介します。

二学期のスタート(東小)

